



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月8日

上場会社名 セントケア・ホールディング株式会社

上場取引所 東

コード番号 2374 URL <https://www.saint-care.com/>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）藤間 和敏

問合せ先責任者 （役職名）常務取締役管理本部長 （氏名）瀧井 創 TEL 03-3538-2943

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向けライブ配信及び当社サイトに動画掲載）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	14,320	3.7	667	9.3	716	11.2	619	62.4
2025年3月期第1四半期	13,808	3.0	610	△22.2	643	△18.7	381	△21.4

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 626百万円（62.0％） 2025年3月期第1四半期 387百万円（△20.8％）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	25.12	24.88
2025年3月期第1四半期	15.43	15.28

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	30,009	16,752	55.6
2025年3月期	30,483	16,865	55.1

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 16,673百万円 2025年3月期 16,785百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		0.00	—	31.00	31.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	29,236	4.4	972	△24.5	952	△28.5	649	△19.7	26.36
通期	58,588	4.1	2,061	△15.1	2,026	△17.8	1,336	△10.2	54.23

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 有

新規 1社 (社名) 愛らいふサービス株式会社 除外 1社 (社名) セントワークス株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期1Q	25,003,233株	2025年3月期	25,003,233株
2026年3月期1Q	363,831株	2025年3月期	363,831株
2026年3月期1Q	24,639,402株	2025年3月期1Q	24,703,700株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想に関する事項については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、超高齢社会を背景に今後もサービスに対する需要の増加が予想されている一方で、生産年齢人口の減少とともに人材の確保がより一層厳しさを増しており、従業員の採用・定着に加えて生産性の向上が重要な経営課題となっております。また、売上高の大部分を介護・医療・障害福祉といった保険制度の報酬体系に依拠するため、価格転嫁の出来ない事業特性に対して高まるインフレ圧力や人材の獲得競争の激化などにより収益構造が大きく変化しており、これまで以上に外部環境の変化に対する柔軟な対応が求められる状況と認識しております。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高では143億20百万円（前年同期比3.7%増）となりました。2025年4月1日付でセントワークス株式会社の全株式を譲渡し連結の範囲から除外した影響（前年同期比で1億29百万円の減少）はあったものの、主に新規出店と前期での開設拠点（M&Aによる取得拠点含む）が成長を牽引しており、これに加えて2025年5月1日付で大阪府北部に営業拠点を有する愛らいふサービス株式会社の株式を取得（子会社化）したことも増収の要因となっております。

費用面では、増加基調となっていた外注派遣費が採用活動や配置の見直し等により減少に転じております。人件費については、外部環境の変化（国内の雇用・所得環境の改善等）を踏まえますと上昇トレンドという前提に対して、人材採用と待遇改善を継続して実施していることで増加しておりますが、労働分配率は過度に上昇することなく前年同期水準と見込みよりも抑えられた形となりました。しかしながら増員ペースとしては想定よりもやや遅れ気味で推移しておりますので、喫緊の課題として引き続き採用と定着に向けた取り組みを強化してまいります。この他、当期よりICT基盤の全面刷新に本格着手し、デジタルシフト推進に注力することを決定しております。次回の2027年度介護報酬改定までの2年間で基幹業務システムである介護保険請求システムの全面刷新や訪問看護及び訪問介護現場スタッフへのスマートフォンの配付などを第一段階として順次進めております。この第1四半期においてもこれらの開発コストや導入費用等が増加しておりますが、当初計画に対しては一部費用の発生時期が後ろ倒しとなっており、活動が本格化する第2四半期から段階的に費用が増加していく見通しです。

この結果、営業利益では6億67百万円（同9.3%増）、経常利益は7億16百万円（同11.2%増）となりました。その他、特別利益として関係会社株式売却益2億60百万円を計上しており、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億19百万円（同62.4%増）と増収増益となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントの業績を示すと、次の通りであります。（セグメント間取引を含む）。

・介護サービス事業

訪問系サービスでは、訪問介護において既存拠点を中心に新規お客様の獲得に伴う稼働の向上などにより堅調に推移し、増収増益となりました。また、訪問看護においても既存拠点の改善が進んだことに加えて、前期に開設した12ヶ所によりお客様数が増加し増収増益となり、訪問系サービス全体でも増収増益となりました。

施設系サービスでは、グループホームや有料老人ホームを中心に既存拠点の利益改善に課題を残しつつも、看護小規模多機能型居宅介護とデイサービスで前期に開設した拠点の収益改善が進みました。また、主にデイサービスでは前期のM&Aで取得した10ヶ所により収益基盤が拡大し、施設系サービス全体でも増収増益となりました。

これらの結果、売上高は141億92百万円（前年同期比4.7%増）、営業利益は5億63百万円（同34.9%増）となりました。

なお、当社グループが推し進めております「コミュニティNo.1戦略」については、当第1四半期連結累計期間末日において53ヶ所で活動しており、今期においても積極的にエリアを拡大してまいります。

・その他

その他においては、セントワークス株式会社の全株式を譲渡し連結の範囲から除外したことにより、売上高と利益が減少しました。その結果、売上高は1億38百万円（前年同期比57.6%減）、営業利益は8百万円（同69.0%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末（以下「前期末」という）より4億74百万円（前期末比1.6%）減少し、300億9百万円となりました。

流動資産は、前期末より1億63百万円（同1.0%）減少し、169億7百万円となりました。これは主に売掛金が3億83百万円、流動資産「その他」に含まれております未収入金が1億52百万円増加した一方で、現金及び預金が6億96百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前期末より3億11百万円（同2.3%）減少し、131億1百万円となりました。これは主に投資その他の資産が2億56百万円減少したことによるものであります。

流動負債は、前期末より2億4百万円（同2.8%）減少し、72億37百万円となりました。これは主に未払金が11億46百万円増加した一方で、賞与引当金が8億33百万円、未払法人税等が4億72百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前期末より1億57百万円（同2.5%）減少し、60億19百万円となりました。これは主に長期借入金が96百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前期末より1億12百万円（同0.7%）減少し、167億52百万円となりました。これは主に利益剰余金が1億20百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績を踏まえたうえで、通期の業績予想については、2025年5月15日に発表いたしました業績予想から変更はありません。今後、何らかの事情により業績予想から変更が生じた場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,186,572	6,490,223
売掛金	8,766,303	9,150,148
棚卸資産	71,783	65,945
その他	1,060,878	1,216,739
貸倒引当金	△14,444	△15,093
流動資産合計	17,071,094	16,907,963
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,119,743	5,068,718
リース資産（純額）	2,210,940	2,114,170
その他（純額）	1,172,996	1,272,148
有形固定資産合計	8,503,680	8,455,037
無形固定資産		
のれん	377,419	603,411
その他	376,425	144,465
無形固定資産合計	753,845	747,876
投資その他の資産		
差入保証金	2,043,451	2,026,456
その他	2,111,825	1,872,094
投資その他の資産合計	4,155,276	3,898,550
固定資産合計	13,412,802	13,101,464
資産合計	30,483,896	30,009,428
負債の部		
流動負債		
買掛金	540,607	516,279
1年内返済予定の長期借入金	577,736	582,536
リース債務	178,366	179,481
未払金	3,453,692	4,600,528
未払法人税等	613,705	141,690
賞与引当金	1,400,964	567,134
その他	677,231	649,762
流動負債合計	7,442,303	7,237,413
固定負債		
長期借入金	1,045,902	949,668
リース債務	2,606,601	2,561,352
退職給付に係る負債	2,283,722	2,273,025
資産除去債務	171,882	180,037
その他	68,268	55,013
固定負債合計	6,176,376	6,019,095
負債合計	13,618,680	13,256,508

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,773,080	1,773,080
資本剰余金	1,729,913	1,729,913
利益剰余金	13,670,362	13,550,237
自己株式	△299,615	△299,615
株主資本合計	16,873,741	16,753,616
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△87,764	△79,936
その他の包括利益累計額合計	△87,764	△79,936
新株予約権	79,239	79,239
純資産合計	16,865,215	16,752,919
負債純資産合計	30,483,896	30,009,428

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	13,808,105	14,320,192
売上原価	12,149,525	12,488,831
売上総利益	1,658,580	1,831,360
販売費及び一般管理費	1,048,127	1,164,240
営業利益	610,452	667,120
営業外収益		
受取利息	955	922
受取配当金	2,787	2,109
受取保険金	3,081	8,443
受取家賃	12,486	13,340
補助金収入	37,509	24,675
助成金収入	2,457	3,938
持分法による投資利益	—	1,559
その他	10,506	27,307
営業外収益合計	69,785	82,295
営業外費用		
支払利息	30,263	29,099
持分法による投資損失	2,263	—
その他	3,823	4,275
営業外費用合計	36,349	33,375
経常利益	643,889	716,040
特別利益		
固定資産売却益	170	1,913
補助金収入	975	4,290
関係会社株式売却益	—	260,180
特別利益合計	1,145	266,384
特別損失		
固定資産除却損	45	55
固定資産圧縮損	650	3,842
特別損失合計	695	3,898
税金等調整前四半期純利益	644,339	978,526
法人税等	263,150	359,468
四半期純利益	381,188	619,057
親会社株主に帰属する四半期純利益	381,188	619,057

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	381,188	619,057
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	5,827	7,827
その他の包括利益合計	5,827	7,827
四半期包括利益	387,016	626,885
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	387,016	626,885

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	220,354千円	203,397千円
のれんの償却額	21,532	25,755

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	介護サービス事業	計		
売上高				
外部顧客への売上高	13,561,130	13,561,130	246,974	13,808,105
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	79,057	79,057
計	13,561,130	13,561,130	326,032	13,887,162
セグメント利益	417,951	417,951	28,955	446,907

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アウトソーシング受託サービス、介護保険請求ASPシステムの販売等の各事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	417,951
「その他」の区分の利益	28,955
セグメント間取引消去	809,908
のれんの償却額	71
全社費用(注)	△646,434
四半期連結損益計算書の営業利益	610,452

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	介護サービス事業	計		
売上高				
外部顧客への売上高	14,192,695	14,192,695	127,497	14,320,192
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	10,676	10,676
計	14,192,695	14,192,695	138,173	14,330,869
セグメント利益	563,849	563,849	8,966	572,816

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アウトソーシング受託サービス、介護ロボットの企画・販売等の各事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	563,849
「その他」の区分の利益	8,966
セグメント間取引消去	838,080
のれんの償却額	71
全社費用（注）	△743,848
四半期連結損益計算書の営業利益	667,120

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

「介護サービス事業」セグメントにおいて、株式取得により愛らいふサービス株式会社を子会社化しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては251,747千円であります。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。